

この本の特徴

このテキストは、中学受験をめざす小学4年生のみなさんのための夏期講習用教材として、読解力を身につけ、国語を学ぶために必要な知識を得るためにつくられたものです。4年生の夏休みまでに学習した内容を基本から応用まで、わかりやすくまとめてあります。

この本の使い方

- ・例題…各単元で学習する内容を実感的に身につける問題です。「学習の要点」「考え方」を確認し、何を学習するのかをはっきりつかみながら解いてみましょう。
- ・学習の要点…各単元で学習する最も大切なことがらをまとめてあります。
- ・考え方…「例題」の解き方のポイントが書いてあります。
- ・基本問題…「例題」で学習したことがらをたしかめるための問題です。
- ・練習問題…「基本問題」より一歩進んだ問題です。じっくり時間をかけて解きましょう。
- ・知識問題…受験に必要な、おもに言葉に関する知識をまとめています。まとめをよく読み、問題を通して確実におぼえるようにしましょう。

もくじ
小4・国語

1	説明文 文ごとの役割・指示語・接続語………	2
	五十音図・国語辞典の使い方………	10
2	説明文 話題・要点………	12
	かなづかい・送りがな………	20
3	説明文 全体の内容をつかむ………	22
	漢字の音訓・部首………	30
4	物語文 場面とその展開………	32
	漢字の画数・筆順・漢和辞典の使い方………	40
5	物語文 人物の気持ちとその変化………	42
	和語・漢語・外来語………	50
6	物語文 人物の性格・考え方・生き方………	52
	同訓異字・同音異字・同音異義語………	60
7	物語文 主題を正確につかむ………	62
	熟語の組み立て・三字熟語・四字熟語………	70
8	詩………	72
	主語・述語・修飾語………	80
	漢字トレーニング………	82

例題

★ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20

15

10

5

学習の要点

● 文ごとの役割

- (1) 話題・問題を示す役割をはたす文
- (2) くわしく説明する役割をはたす文
- (3) 結論・まとめをのべる役割をはたす文

● 文ごとの役割の考え方

- (1) それぞれの文の内容を正確に理解する。
- (2) 前後のつながりから役割を判断する。

● 指示語（こそあど言葉）

「これ」「そこ」「あちら」「どの」など、事物や場所や
方角などを指し示す言葉を「指示語」という。

● 指示語の読み取り方

- (1) 指示語はすぐ前の部分を指す場合が多いことに注意
して、あてはまる部分をさがしていく。
- (2) 指示語が指している部分をあてはめてみて、意味が
通るかたしかめる。

● 接続語

文と文などをつなぐ働きをする言葉を接続語という。

● 接続語の種類

- (1) 順接（だから・そこで・したがって）
- (2) 逆接（しかし・ところが・けれども）
- (3) 並列・添加（また・さらに・そして）

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25

(後藤和文「マンモス復活大作戦」より)

問一 線①「イギリスへは、もちろん海を泳いでわたったのではない」の一

文の役割として、あてはまるものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 直前の文の内容について、その原因・理由を説明している。

イ 直前の文の内容について、別の言葉に言いかえて説明している。

ウ 直前の文の内容について、一部を補って説明をつけ加えている。

エ 直前の文の内容に対して、まったく別の問題を示している。

問二 1・2 にあてはまる接続語を次から選び、それぞれ記号で答えな

さい。

ア たとえば イ さて

ウ だから エ ところが

1

2

問三 線②「この」は何を指していますか。次の□にあてはまる言葉を、文

章中からそれぞれ二字と十二字で書きぬいて答えなさい。

の変化。

の変化。

- (4) 選択 (または・それとも・あるいは)
- (5) 説明 (なぜなら・たとえば・つまり)
- (6) 転換 (さて・では・ところで)

考え方

問一 線①の前後の文の内容を考えます。

前 マンモスは、中東とトルコあたりをわたって

ヨーロッパへ移動。

後 イギリスとフランスは地つづきだった。

後の文は、前文の「ヨーロッパ」がどのような様子だったかを説明しています。

問二 前後の段落の内容を考えます。

1 の前段落は、現在、海でへだてられているユーラシア大陸とアメリカ大陸が地つづきだったとあります。対して 1 の後は、マンモスの体毛に話題が変わっています。

2 は、前段落で「温暖だった」気候が後段落で「激変した」とのべられていることから考えます。

問三 指示語が指す内容は直前の部分からさがします。ここでは、次の文にある「そして」という接続語をはさんで、「この変化についていける」を「この寒い気候と草原に適応」と言いかえていることも手がかりにすることが出来ます。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(浅井^{あさい}富雄^{とみお}「いま、地球があぶない」より)

問一 — 線①「その」は何を指していますか。「そのほとんど。」につながるように、文章中から二字で書きぬいて答えなさい。

のほとんど。

問二 — 線②「このようにして少しずつ成長しはじめた海」とありますが、海が誕生した原因^{げんいん}として、あてはまらないものを次から

選び、記号で答えなさい。

ア 水蒸気に二酸化炭素がふくまれていた。

イ 大気中に水蒸気がふくまれていた。

ウ 地球の表面温度がさがりはじめた。

エ 雨がくば地にたまりはじめた。

問三 — * にあてはまる接続語を次から選び、記号で答えなさい。

ア では イ だが

ウ しかも エ だから

問四 — 線③「この時期に……ふえはじめたからである」の一文の

役割として、あてはまるものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 直前の文の内容について、新たなことがらをつけ加えて説明している。

イ 直前の文の内容について、その原因・理由となることからを説明している。

ウ 直前の文の内容について、別の言葉に言いかえてくわしく説明している。

エ 直前の文の内容について、比喩^{ひゆ}(たとえ)を使ってくわしく説明している。

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25

(注) 合理主義…感情や本能にとらわれず冷静に物事をとらえ、道理にしたがって生きようとする態度。

(手塚治虫「ぼくのマンガ人生」より)

第一義…もつとも大事で根本的な意味。

累を及ぼす…迷惑をかける。

尻馬に乗る…深く考えずに、人のあとについて物事を行う。

傍観…何もしないで、そばで見ていること。

問一 — 線①「それ」が指すこととして、最もふさわしいものを次

から選び、記号で答えなさい。

ア いまの子供をめぐる状況のなかで、大きく欠けているもの。

イ 現在の教育のなかで、もっとも欠けているもの。

ウ いまの若者の心をいやしくくれるもの。

エ われわれの世代にあったもの。

問二 — 線②「未知のものへの挑戦」とは、何のことですか。文章

中から二字で書きぬいて答えなさい。

問三 ③段落で、この段落の話題を示す一文をさがし、はじめの五字

を書きぬいて答えなさい。

問四 — 線③「石橋を叩く主義」とは、「石橋を叩いて渡る」とい

うことわざから、筆者が考えた言葉です。このことわざの意味を次から選び、記号で答えなさい。

ア 待っていれば必ずよいことがある。

イ 身近なことはかえって気がつかない。

ウ 強いものにはさからわない方がよい。

エ 用心のうえにも用心を重ねる。

問五 — 線④「子供はいくじなく傍観するか、大人まかせです」と

ありますが、その理由を次のようにまとめました。ア

Ｃにあてはまる言葉を、Ａは四字、Ｂ・Ｃは二字で書きぬいて答えなさい。

子供には Ａ のもと、 Ｂ を重要視する文化が与えられ、
 Ｃ が大人によって取り除かれてしまうから。

問六 * にあてはまる接続語を次から選び、記号で答えなさい。

ア さて イ そして
 ウ つまり エ なぜなら

問七 — 線⑤「そういった夢や空想」にふくまれる内容を次のよう

にまとめました。Ａ・Ｂにあてはまる言葉を⑥段落中から、Ａは五字、Ｂは九字で書きぬいて答えなさい。

Ａ を、宇宙基地やアマゾンの奥地や幻想の国に見たてたり、自分が夢の中の Ｂ になったりすること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25

20

15

10

5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50

45

40

35

30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(池谷裕二「パパは脳研究者 子どもを育てる脳科学」より)

(注) AED…正常に動かなくなつた心臓に電気ショックをあたえて、正常

なリズムにもどすための医療機器。

モニター…ここでは、パソコン画面などのディスプレイのこと。

問一 ―線「それ」は何を指していますか。文章中の言葉を使って

答えなさい。

問二 この文章を読んだ後、同じクラスの三人が話し合っています。

発言の A・B にあてはまる言葉を文章中から、A は十九

字、B は七字で書きぬいて答えなさい。C には、木村さんに

なつたつもりで、本文の例を参考にして、あなたが考えた勉強方

法を、できるだけ具体的に書きなさい。

山田さん 私は、教科書や参考書を繰り返し読んで勉強し

ていますが、この文章には、A しないと書かれて

いたので、とても驚きました。

東さん 筆者は、勉強において一番大切なのは B だと主

張していました。

A

B

C

五十音図・国語辞典の使い方

●五十音図

- (1) 清音（にごらない音）を、五つの母音（あ・い・う・え・お）にしたがって五音ずつ十行にならべた表。たての列を「行」、横の列を「段」といいます。
- (2) 濁音（にごった音）、半濁音、拗音（二文字で一音節）も、清音と同じように「行」と「段」で表すことができます。

●国語辞典の使い方

(1) 五十音順（アイウエオ順）に引く

- 最初の字の音が同じ場合は二番目の字の音が、二番目の字の音も同じ場合には三番目の字の音が五十音順になっています。
- 例 下位（かい）→海水（かिसい）→回数（かिसう）
- 清音→濁音→半濁音の順になっています。
- 例 母（はは）→馬場（ばば）→パパ

注意！

国語辞典を使うときは、まず言葉全体を見て、濁音も半濁音も清音と同じととらえます。たとえば「包帯（ほうたい）」「ボタン」「ポイント」を調べる場合、すべて清音にすると「ほうたい」「ほたん」「ほいんと」となります。したがって、五十音順の原則にあてはめると、「ポイント」→「包帯」→「ボタン」の順に出てくることになります。はじめから最初の字→二番目の字→三番目の字、と注目しないように気を付けましょう。

(2) 言い切りの形で引く

形がかわる（活用する）言葉は、言い切りの形で出ています。また、言い切りの形が「だ」で終わる言葉は、「だ」をのぞいた形で出ています。

例 読まない↓読む 重かろう↓重い

(3) 文章中でのふさわしい意味を選ぶ

一つの言葉に二つ以上の意味がある場合は、文章をよく読んで、最もふさわしい意味を選びます。

例 明日の発表会は気が重い。↓②

- ① 目方が多い。比重が大きい。またはそのように感じる。
- ② つかれや病気・なやみなどで気分が重苦しく感じる。
- ③ 動きがにぶい。
- ④ 安定している。こうげきしにくい。
- ⑤ 重要だ。大切だ。
- ⑥ 深刻だ。ひどい。

問一

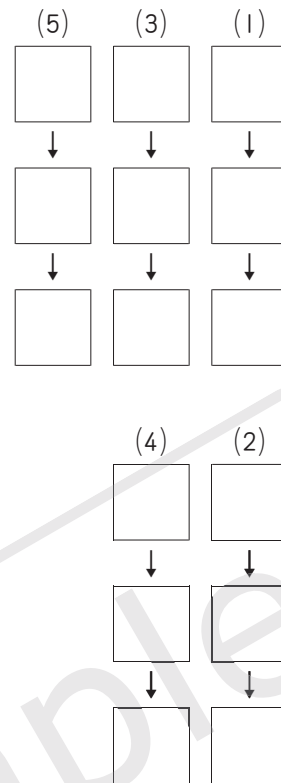
五十音図において、次の説明にあてはまる文字を、ひらがなとカタカナの両方で答えなさい。

- (1) 「ハ行・エ段」から右へ一つ移動した位置の文字
- (2) 「ヤ行・オ段」から左へ二つ移動した位置の文字
- (3) 「マ行・ア段」から下へ二つ移動した位置の文字

(1)					
(2)					
(3)					

問一 次の(1)～(5)の各組の言葉を国語辞典に出ている順に記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| ア | ア | ア | ア | ア |
| ピアノ | 番号 | 名士 | 武士 | 初耳 |
| | | | | |
| イ | イ | イ | イ | イ |
| 便乗 | 判断 | 名所 | 無事 | 初荷 |
| | | | | |
| ウ | ウ | ウ | ウ | ウ |
| 日の出 | パンダ | 名勝 | 不治 | 初雪 |



問二 次の(1)～(10)の——線部の言葉を、国語辞典に出ている形に直し、ひらがなで答えなさい。

- | | | | | | |
|----------------|-------------|-------------|------------|-------------------|-------------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
| 父は曲がったことがきらいだ。 | 彼が来たら出発します。 | この池はさぞ深かろう。 | 細くせまい道を通る。 | 友達にうそをつくなんてよくないよ。 | 明日は図書館に行こう。 |

--	--	--	--	--	--

問四

- | | | | |
|-----------------|-----------|-----------------|---------------|
| (7) | (8) | (9) | (10) |
| 無理なご乗車はおやめください。 | 母親におこられた。 | 目を開けると光がまぶしかった。 | おばけなんてこわくはない。 |
- | | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

問三 次の(1)～(6)の——線部の言葉は、文中でどのような意味で使われていますか。それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じものは二度選べません。

- | | | | | | |
|-----------|---------------|----------|-------|---------|-------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
| 人を見る目がない。 | 赤ちゃんのめんどろを見る。 | いたい目を見る。 | 世話をする | イ 希望がある | ア 陽気だ |

(1)	(2)	(3)
□	□	□
(4)	(5)	(6)
□	□	□